電気フライヤー
取り扱いについてのお願い

下記禁止事項を遵守して下さい。
火災ややけどの事故や故障の原因となります。

無人運転禁止

ご使用中は危険ですので機器のそばを離れないで下さい。機器のそばを離れる場合は必ず電源を切って下さい。

※異常加熱によるやけどや火災に繋がる恐れがありますので必ず遵守して下さい

本体水かけ洗い禁止

機器本体に水をかけたり丸洗いしないで下さい。機器が故障する原因となります。

※電装部に水がかかると感電・漏電事故の原因となるだけでなく、安全装置の故障に繋がり、火災の原因となる恐れがありますので必ず遵守して下さい

よく見える所に表示して安全にご使用下さい

押切電機株式会社

取扱説明書

電気卓上ミニフライヤー

0FT-140(S, B)
-200(S, B)

原本

⚠ 安全に関するご注意

ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくお使い下さい。

設置にあたっては必ず専門業者にご依頼下さい。

搬入、据付工事、基礎工事、電気工事、配管工事が必要です。

日常の取扱い以外の保守メンテナンスは専門技術を要しますので
メンテナンス担当会社にご相談、委託下さい。
不備があると火災や感電、故障の原因になります。

押切電機株式会社

安全のために必ず守ってください

取扱説明書および製品に示された注意事項は、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。その表示と図記号の意味は次のようになっています。

表示	意味
危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示します。
警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が重傷を負う危険が想定される場合および物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例

下に示す記号はあなたに内容をよく理解していただくための記号です。

絵表示の意味は次のようになっています。書かれた内容を注意深くお読みください。

一般的な危険・警告・注意

分解禁止

高温注意

感電注意

接触禁止

電源プラグを抜く

アースを接続せよ

必ず行う

一般的な禁止

安 全 上 の 注 意

製品の据え付けは専門業者に

備え付けは販売店または専門業者に依頼して下さい。ご自分で据え付け工事をされ、不備があると感電、火災、転倒などの原因になります。

漏電遮断器をつける

漏電遮断器を取付けて下さい。漏電遮断器が取り付いてないと感電の原因になります。

屋外設置禁止

屋外で使用しないで下さい。雨水のかかる場所でご使用になりますと漏電、感電の原因となります。

水掛け荒い禁止

製品に直接水をかけたり、直接水をかけて清掃しないで下さい。感電、漏電事故の原因となるだけでなく、安全装置の故障に繋がり火災事故になる恐れがあります。

運転中は離れない

運転中は絶対に機器から離れないで下さい。調理中のものが焦げたり、燃えたりして火災になる場合があります。

分解禁止

修理技術者、専門業者以外のかたは絶対に分解したり修理や改造を行わないで下さい。感電、火災、やけどの原因になります。

長期間使用しない状態での再使用時は必ず点検をする

業務用

本器は業務用として作られています。家庭用に使用しないで下さい。
業務用として設計された厨房でご使用下さい。

電気工事は必ず電気工事の資格者が行なう

電気回路容量不足や工事不備があると感電、火災の原因になります。
「電気設備に関する技術基準」及び「内線規程」に従って下さい。

異常時には

異常時には、電源プラグを抜くか、元電源を切って運転を停止してください。異常のまま運転を続けると感電、火災の原因になります。

水平に据え付ける

据え付けは床が丈夫で、製品重量に耐えれる平らなところへ水平になるように据え付けて下さい。地震などで転倒、移動しないよう金具などで固定して下さい。

定格以外では使用しない

定格電圧以外では、使用しないで下さい。表示以外の電圧で使用すると感電、火災の原因になります。

濡れた手で電気部品に触らない

濡れた手で、電源プラグ、ヒーター等の電気部品に触らない。感電の原因になります。

アース工事を確実に行なう

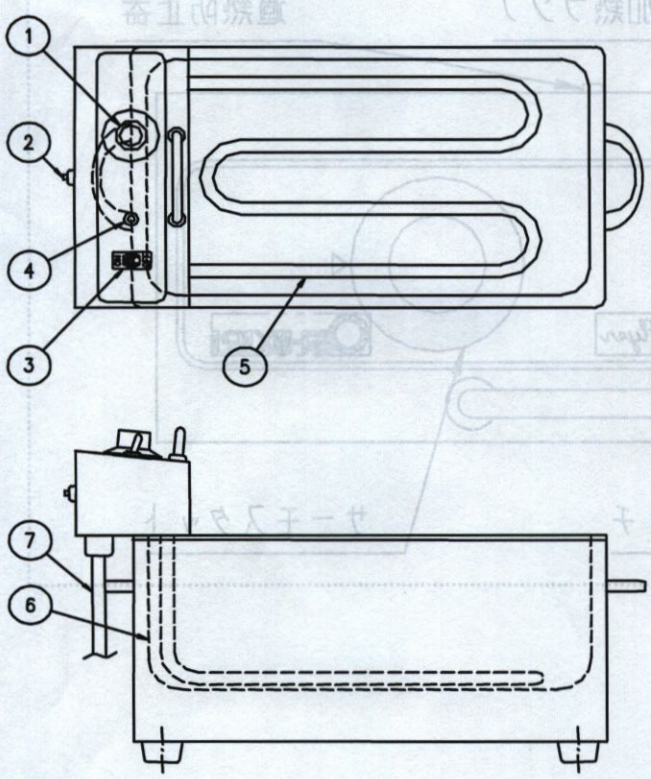
アース工事を確実に行なって下さい。アース工事は、ガス管、水道管、避雷針、電話のアース線に接続しないで下さい。アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

この度は、当社の「電気卓上ミニフライヤー」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書を充分にお読みになり長くご使用いただきますようお願い申し上げます。

1．　概要

本器は、油槽に直接シーズヒーターを投入して加熱するため、高効率が得られ経済的です。油温の調節は操作ボックスのサーモスタットダイヤルの設定温度で自動調節ができます。万一、油温が異常に上昇した場合は、操作ボックス裏側の安全装置が動作しヒーターの通電を「ＯＦＦ」にしますので安全にご使用いただきます。

本　体



2．使用方法

1）油槽に油を入れて下さい。（油量は８ﾘｯﾄﾙが目安です。）

2）運転スイッチを「ＯＮ」にして下さい。

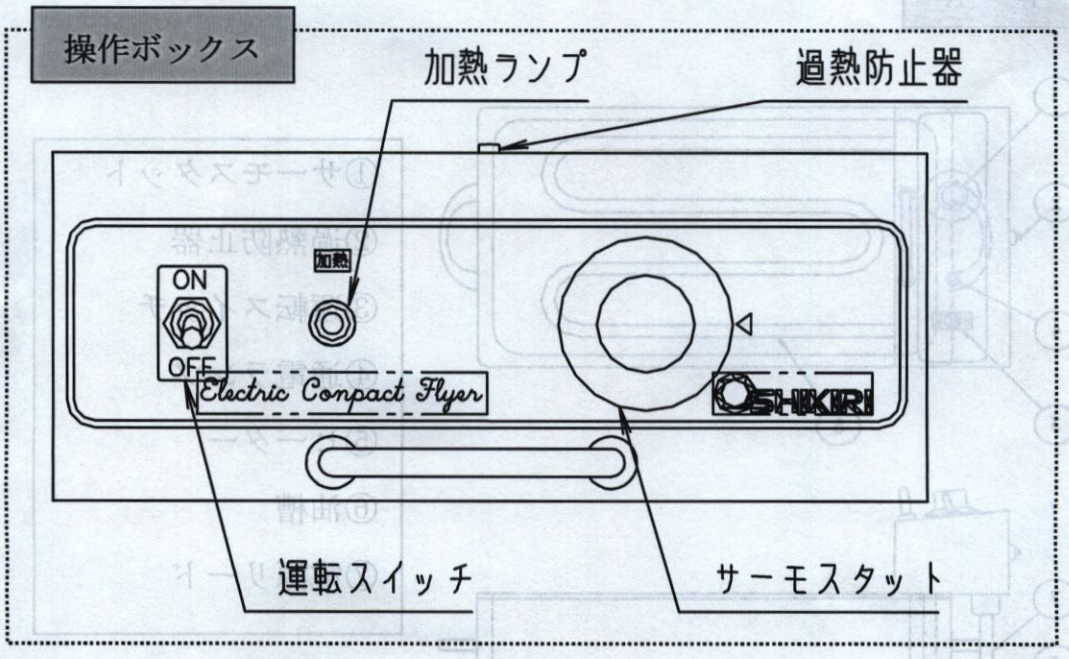
3）サーモスタットのダイヤルをご使用の温度に設定して下さい。油温が上昇し設定温度を保ちます。

※ ダイヤルは目安ですので用途に合わせて調整して下さい。

※ ご使用中に通電ランプが点灯したり消えたりしますが、これは自動温度調節のためで異常ではありません。

4）作業終了後はサーモスタットのダイヤルを左に一杯に廻して下さい。（加熱ランプが消灯します。）

5）運転スイッチを「ＯＦＦ」にして下さい。



3．　油の取替え

1）油を取替える前にサーモスタットダイヤルが「ＯＦＦ」、運転スイッチが「ＯＦＦ」になっていることを確認して下さい。

2）油の取替えは、作業終了後１０分以上たってから行なって下さい。（出来るだけ油温を下げてから排油して下さい。）

3）油の取替えは、操作ボックスを本体より取り外してから行なって下さい。

４．　注意事項

１）過熱防止器について

油槽に油がない状態でヒーター通電した場合、過熱防止器が動作することがあります。　**過熱防止器が動作したときは必ずその原因を取り除いてからお使い下さい。**

☆再運転の方法☆

原因を取り除いた後、ヒーターを油槽内にセットし、操作ボックス裏側のリセットスイッチを押して下さい。

２）排油、清掃は毎日行なって下さい。

油カスがヒーターに付着すると、ヒーター周囲が異常に加熱し、過熱防止器が動作することがあります。

３）本器は、電気式なので水掛け洗いは、絶対にしないで下さい。漏電、感電事故に繋がります。

４）ヒーターの空焚き厳禁

- ◆　ヒーターは、絶対に空焚きしないで下さい。
- ◆　作業中に操作ボックス（ヒーター）を絶対に外さないで下さい。
- ◆　ヒーターを油槽内にセットし、適正油量を入れてから、電源を入れて下さい。
- ◆　油を抜く時は、必ず電源を切って下さい。

５）日常の取り扱い以外の保守メンテナンスは、専門技術を要しますのでメンテナンス担当会社にご相談・委託して下さい。不備があると火災や感電、故障の原因になります。

６）使用中ふだんと違った状態になったときや地震・火災などの場合、あわてずに使用を中止し、電源プラグを抜いて下さい。

７）運転した状態で離れることを禁止します。調理中のものが焦げたり、燃えたりして火災になる場合があります。

８）使用中および使用直後は、油・トッププレートなど高温になっていますので手を触れないで下さい。又、上面から高温の熱が出ますので、顔や手などを近づけないで下さい。やけどの恐れがあります。

5．　清掃、点検

1）油槽以外の部分に<u>水掛け洗いは、絶対しないで下さい。</u>
感電、漏電事故の原因となるだけでなく、安全装置の故障に繋がり火災事故になる恐れがあります。

2）油槽内の清掃はブラシ等で、オイルパン、ヒーター等をこすって奇麗に汚れを落として下さい。
※ヒーターに余熱のあるときは火傷に注意して下さい。
※清掃は毎日行なって下さい。

3）外装は、固く絞ったやわらかい布で拭いて下さい。

6．保守

1）長期間使用しない場合は各部の汚れを取り除き、ほこりなどの異物が入らないようにビニールをかけて、湿気やほこりの少ない所へ保管して下さい。

2）長期間使用しない状態を継続した後に使用する時は、必ず点検をしてご使用下さい。

保証期間

①本器は、適正なご使用状態のもとにおいて，しかもそれが製造上の責任によるものの場合に限り、お買い上げ後より満１ヶ年無償修理いたします。

②次の場合は保証期間中でも、有償修理といたします。

１．乱用又は使用法の誤りによる故障
２．当社以外で修理・改造された場合の故障
３．納入・検収後の移動および保存上の不備による故障
４．地震・火災などによる損傷あるいは故障
５．その他、上記に準ずる場合

☆☆アフターサービス☆☆

サービス（点検・修理）を依頼される前に

●確認のうえそれでも不具合な場合、あるいはご不明な場合は、ご自分で修理なさらないで、お買い上げの販売店または当社にご連絡下さい。

●アフターサービスをお申しつけの際は、次のことをお知らせ下さい。

①品名

②形式（銘板表示のもの）

③故障または異常の内容（できるだけ詳しく）

④ご住所・お名前・電話番号・道順

⑤訪問ご希望日

☆☆転居または機器を移設される場合☆☆

⚠ 注 意

転居または移設される場合は、調整･改造の必要があります。
お買い上げの販売店、または当社にご相談下さい。

●転居または移設にともなう調整・改造の費用は、有料となります。アフターサービスなどについてわからないときはお買い上げの販売店または当社にお問合せ下さい。

押切電機株式会社

本社工場　〒480-0304 愛知県春日井市神屋町熊野上 1139-49　TEL(0568)88-6211・